

金融広報中央委員会では、「金融経済教育推進会議」などを通じて関係団体と連携して活動しています。

### 公益財団法人 生命保険文化センター

# 金融・保険リテラシーの向上に向けた 生命保険の基礎教育充実への取り組み

生命保険文化センター（以下、当センター）では、消費者が各人の生活設計に合わせて生命保険を適切に活用できるよう、講師派遣、ホームページによる情報提供、消費者向け小冊子・学校向け副教材の出版等、中学生から高齢者までの幅広い層に対して啓発・情報提供活動を行っています。

#### 1. 学校教育支援活動

大学・高校等の講義・授業に当センターの職員を講師として派遣し、「実学講座」を実施しています。この講座は、生活設計や生活保障の必要性、生命保険の役割や機能について学ぶ機会を提供し、学生が将来生命保険と向き合ったときに適切な判断ができるよう、実践力を身に付けてもらうことを目的としています。実学講座は1981年から継続していますが、特に近年実施数が増加しています。

また、学校教育用の副教材や副読本等を提供しています。副教材のひとつ「生活とリスク管理」は、生命保険の仕組みや役割等、これから社会

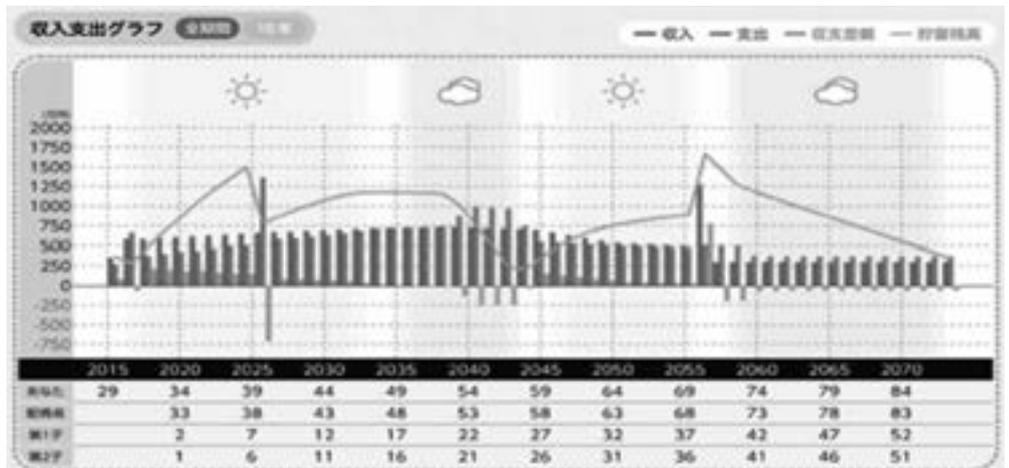
人となる学生に一度は学んで欲しい基本的な内容を、イラストを交えてわかりやすく解説しているもので、大学生向けの実学講座のテキストとしても使用しています。

#### 2. 生活設計を立てるための 支援ツールの提供

ライフステージに応じたライフプランを考えることをサポートするWEB上のツール「e-ライフプランニング」を、当センターのホームページ上で提供しています。このツールは、就職、結婚、出産等様々なライフイベントを迎える時期に、夢や目標とその実現のための計画を考え、現在の家計の状況を正確に把握し、将来のリスクやその備えについて考えるためのサポートツールです。生年月日等の基本情報とともに具体的な収入・支出項目を入力することで、自分自身の現在のライフステージにおけるライフプランが簡単に作成できます。幅広い層の方々に活用いただけるシミュレーションツールですので、ぜひご利用ください。



副教材「生活とリスク管理」



「e-ライフプランニング」ライフプラン出力画面イメージ